

令和7年度第1回練馬区幼保小連携推進協議会 要点録

開催日時	令和7年12月24日（水） 午前10時00分～午前11時00分	
会 場	練馬区役所本庁舎5階 庁議室	
出席者	会 長	教育振興部長
	委 員	田中萌子、桑田則行、金子洋子、横田寿子、檜垣盛喜、菅野僚 関口和幸、佐藤永樹（敬称略）
	事務局	教育施策課長、学務課長、こども施策企画課長、保育課長、 教育指導課指導主事
傍聴者	なし	
案 件	(1) 令和7年度練馬区幼保小連携研修会の実施報告について (2) 令和7年度幼稚園・保育所と小学校の懇談会の開催実績について (3) ねりま幼保小の架け橋期プログラムの活用等について (4) 令和8年度幼保小連携研修会（案）について (5) 外国籍児童・保護者向け入学ガイドブックの改定について (6) その他	

会長

これより令和7年度第1回練馬区幼保小連携推進協議会を開催します。
新しい委員の方もいらっしゃいますので、自己紹介をお願いします。

<各委員自己紹介>

会長

ありがとうございました。次第4「案件」に入ります。

「案件(1)令和7年度練馬区幼保小連携研修会の実施報告について」、「案件(2)令和7年度幼稚園・保育所と小学校の懇談会の開催実績について」、「案件(3)ねりま幼保小の架け橋期プログラムの活用等について」の3件について、一括して事務局から説明をお願いします。

<事務局 案件(1)、(2)、(3)について説明>

会長

特に小学校教員による園への訪問について小学校と園、双方よりご意見を頂ければと思います。

委員

小学校教員による園の訪問は、日程調整が難しいという課題があります。小中連携の校

区別協議会のように、日を設定して、小学校教員が訪問する「幼保小連携の日」を決めていくのも1つの手だと思います。

また、一度に集中すると対応は難しいと思うので、校区别協議会が毎年会場を変えながら行っているように、園訪問においても、順番に実施する機会を作るのがよいのではないかと思います。

会長

ありがとうございます。そのほか、幼稚園・保育園のほうでは、ご意見ありますでしょうか。

委員

各園の受け入れ状況は異なるため、まずは、教員の訪問を希望するかどうかを各園に確認してもよいのではないかと思います。現状では、学区内に幼稚園・保育園が多数ある場合もあり、訪問先を選定する作業が負担になっていると考えられます。そのため、訪問先の選定を区や各組織で整理し、試験的に少しずつ始めることで、小学校の先生方の負担を軽減できるのではないかと考えます。

委員

保育園には人手不足の園もあれば、比較的ゆとりを持って保育できる園もあります。そのため、各園の実情に応じて希望を取っていただき、さらに行事などの都合も考慮し、負担にならない形で進めていただければと思います。

事務局

ありがとうございます。やはり皆様方、日々のお仕事で非常にご多忙ですので、無理に進める形ではなく、まずは各園の希望を確認し、「ぜひ来てほしい」という園を募ることが重要だと考えています。学校側の負担も考慮する必要がありますので、無理なく継続できる方法を調整し、橋渡し役を担えればと考えています。

会長

まずは希望する園を把握することから始めるのがよいと思います。そのうえで、実施期間をあらかじめ決めておくことも必要ではないでしょうか。「この週は訪問に充てる」といった形で事前に分かっているならば、教員も計画的に業務を進めやすくなると思います。

さらに、順番に行うことも重要だと考えます。こうした点を踏まえ、検討を進める流れでよろしいでしょうか。

委員

教員の方が幼稚園・保育園を訪問された際に、見ていただきたい視点の共有や、また、終わった後に懇談をされているかなど、具体的にはどのような形で訪問が実施されているのかを教えていただけますか。

事務局

幼児教育がどのような形で実施されているのかということの共有として、普段の保育、教育状況をご確認いただいているかと思います。

また、その際の懇談については各園の状況に応じてご対応いただいているものと思います。

会長

日常の姿を見ていただくことが基本になりますが、それだけでは把握しきれない部分については、懇談会で確認していただいているということですね。見学の際に意識してほしい視点を区側から提示するのもよいと思います。

事務局

こういったところを御覧いただきたいというのは、確かに1つの参考になると思いますので、私どもでまとめまして、お示しできるように検討していきたいと考えています。

会長

それでは、案件(4)について説明をお願いします。

<事務局 案件(4)について説明>

会長

令和8年度の研修会の予定についての説明がありましたが、ご意見、ご質問等ありますか。

委員

日時について、6月26日金曜日に私立保育所連絡会を実施する案があります。これは保育課のほうと再度調整してもいいですし、まだ私たちのほうも決定ではないので、配慮したいと思います。

事務局

申し訳ございません。6月26日金曜日につきましては、私どもも講師と改めて確認をさせていただきまして、調整をさせていただければと思います。

会長

日程は重ならないようにするということですか。

事務局

多くの方にご参加いただきたいと思いますので、重ならないよう調整させていただきたいと考えています。

会長

お願いします。
そのほか何かありますでしょうか。

(特に意見なし)

会長

では、研修会については、このような内容で進めていきたいと思います。
それでは、案件(5)について説明をお願いします。

<事務局 案件(5)について説明>

会長

これは9月に既に周知済みということで、今後も改善は続けていくということでしたが、この件について何かご意見、ご質問ある方いらっしゃいますでしょうか。

(特に意見なし)

会長

それでは、案件(6)のその他ということで、改めて全体を通して何かご意見はありますか。

(特に意見なし)

会長

それでは、本日頂いた委員の皆様からのご意見を踏まえて、幼保小連携のさらなる充実に向けて、今後も検討していきたいと思います。また具体的になりましたら、改めて何らかの形でお示しして進めていきたいと思っています。

以上で、令和7年度第1回練馬区幼保小連携推進協議会を終了いたします。